

地球に優しいまちづくりを進める 西区民会議（平成16年設立）

現在、地球は温暖化やオゾン層の減少などで深刻な状況に陥っています。

未来に向けて地球を守るためには、今までの生活スタイルのあり方を見直すことが求められています。

西区では、これまで町内会などの地域の人が長年にわたって自然環境の保全や、ごみのない美しい地域づくりに取り組んできました。

このような地道な活動を積み重ねてきた経験を生かして、地球の環境保全のために自主的に取り組みたいと考えている人が気軽に参加できる場を提供しよう、という趣旨で平成16年5月に設立され今までにさまざまな活動を行ってきました。



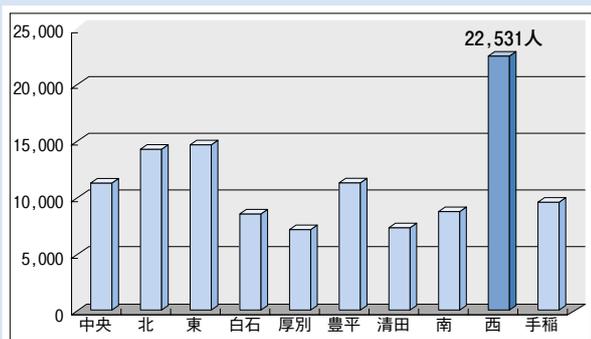
西区は平成16年度から、環境モデル区として「地球に優しいまちづくり」を進めてきました。今月号では、今までの取り組みを振り返ります。

一人一人の環境活動

○ さっぽろエコライフ10万人宣言

エコライフとは、地球温暖化防止など環境保全のために、私たちが毎日の暮らしの中でできることを実践すること。例えば、使わない部屋の電気は消すなど、一人一人のちょっとした心掛けでできることがあります。

現在、西区の宣言者数は2万人を超え、全10区中第1位。昨年は、全市で10万人目の宣言者が西区民から出ました。



▲各区別の宣言者数（平成19年1月31日現在）



▲大通公園で上田市長と10万人記念の植樹をする西野さん夫妻（西区在住）



▲谷口西区長と区内で2万人目の認証を受けた浪岡さん姉妹